

教 科	科 目 名		
公 民	政 治 ・ 経 済		
科目の種類	単位	形態	講座定員
3年エリア必修	3	通年	40人

科 目 に つ い て	科目の概要	<p>中学校社会科、1年時での現代社会、家庭科などの関連教科を踏まえながら、現代における政治・経済・国際関係などについて客観的に理解させるとともに、それらに関する諸問題について考察し、学習する。</p> <p>また、時事問題等も学習する。</p> <p>就職試験・小論文の題材の準備などに役立つほか、センター試験の受験にも役立つように授業を進める。</p>	選択条件	<p>人文社会エリア必修 課題探究エリア必修 テクノ基礎エリア必修</p>
		授業形態	<p>講義を中心とする、一斉授業が基本であるが、分野に応じた課題追究学習や視聴覚教材を用いた授業を行う。</p>	
	年 間 の 授 業 内 容	<p>■1学期初～1学期中間考査（18時間）</p> <p>1. 第1編 現代の政治</p> <p>第1章 現代国家と民主政治</p> <p>第2章 日本国憲法と基本的人権</p>	教科書・使用教材	<p>教科書 『新版 政治・経済』（実教出版）</p> <p>問題集 『新版 政治・経済演習ノート』（実教出版）</p>
		<p>■1学期中間考査～1学期期末考査（12時間）</p> <p>第3章 日本の政治機構と政治の課題</p> <p>第4章 現代の国際政治</p> <p>第5章 日本の平和主義と国際平和</p>		評価の観点
		<p>■1学期期末考査～2学期中間考査（21時間）</p> <p>2. 第2編 現代の経済</p> <p>第1章 経済社会の変容</p> <p>第2章 現代経済のしくみ</p>	評価の方法	
		<p>■2学期中間考査～2学期期末考査（24時間）</p> <p>第3章 現代の日本経済と福祉の向上</p> <p>第4章 現代の国際経済</p>		備考
<p>■2学期期末考査～3学期期末考査（30時間）</p> <p>3. 第3編 現代社会の諸課題</p>				